2021.09.30. 木曜礼拝

恐れず怖がらない

イザヤ書 44 章

こんばんは、木曜日の夜の「(旧約) 聖書の学び」へようこそ。聖書を、書ごと、章ごと、節ごとに一行一行学びます。現在、「イザヤ書」で、先週 43 章を学び終えました。44 章には入れなかったのです。現在、「イザヤ書」で、先週 43 章を学び終えました。44 章には入れなかったのです。その理由は、主が本当に 44 章にもっとかける時間を私に下さったからだと思います。私には、以前に見られなかったものへ、聖霊が導いて下さる機会を下さいました。それを皆さんにシェアしたいと思います。それは恐れ、もっと言えば、恐れないこと、怖がらないことに関係します。最初の 8 節で、このことが分かります。しかし一見すると、私は先週これに気付いたのですが、この不必要な冗長性のようなもので、一読ではあまり意味が分かりませんでした。恐れず、怖がらない。ちょっと待ってください。それは同じじゃないの？　ええ、そうとは言えません。そこで時間をかけて原語を調べてみると、「恐れ」という言葉には、「唖然とする」「驚く」という意味が含まれていることが分かりました。それは爆弾が爆発する時なのです。ごめんなさい。言うべきじゃありませんね。アラブ人が爆弾の例えを使ってはいけませんね。なので、底が吹き飛ぶ。この方がいいですか？　OK。ですから、ただ呆然とする。それが恐れです恐れが襲って来ると、パニックになります。しかし、それは原語で怖がるということとは違うのです。「怖がる」という言葉には、「麻痺する」という意味が含まれています。恐怖と恐れで麻痺するのです。ですから、それを今夜話します。皆さんの励みになれば幸いです。私にとって大きな励みになっています。これまで皆さんに率直にお伝えしてきたように、私にはこの恐れやすい性向があります。私のことを変に思わないでほしいのですが、取り急ぎ言わせていただくと、私は、皆さん同様、恐れている人たちと同じなのです。聖句に何回出て来るか考えてみてください。「恐れるな。勇気を出しなさい。」「強く、雄々しくあれ。」「ヨシュア記」を考えます。1 章だけでも、どれだけ出て来るでしょうか。神がヨシュアに仰っています。「恐れるな。」ヨシュアが恐れていないなら、なぜ神はそう仰ったのでしょう？　新約聖書に早送りして、よりによって、使徒パウロが恐怖にさいなまれ、恐怖で麻痺してしまい、恐れていたのです。そして主の御使いが、使徒パウロに現れて、仰います。「恐れてはいけません。」主はこう仰るのではありません。「恐れるな！！！私が神だ！私がそう言っているのだ！！」違います。「恐れてはいけません。」その理由は、何も心配することは何もないからです。恐れることなど何もないからです。「わたしが神であり、御座にいるのだから、何も恐れることはありません。」「わたしがあなたを見守ります。恐れたり、怖がったりしてはいけません。」それが今夜話すことです。では祈りましょう。今夜の私たちの「聖書の学び」に祝福をお願いしましょう。ご一緒に祈りましょう。天のお父様。あなたの御言葉を本当にありがとうございます。あなたの御言葉は生きていて、活き活きとしておられます。それはまるで、両刃の剣のように、切り取って除去する非常に鋭い外科器具です。魂と霊、骨と骨の間を、正確な外科的精度で切断し分離します。主よ、それがあなたの御言葉です。まるで今夜、霊的な意味で心臓手術を受けるようなものです。あなたの御言葉がその器具となり、私たちの心 (臓) の奥底まで入り込み何であろうと、そこに住み着いているものを取り除かれます。そして、それが私たちを傷つけ、妨げ、あなたとの関係に悪影響を与えていることは間違いありません。ですから主よ、今夜、あなたの御言葉において共に過ごす時間の中で、あなたがなさる必要のある事をしてくださいませんか？　イエスの御名によって祈ります。アーメン、アーメン。では、始めましょう。皆さん準備はいいですか？

イザヤ書　44 章

1 今、聞け。わたしのしもべヤコブ、わたしの選んだイスラエルよ。

2 あなたを造り、あなたを母の胎内にいるときから形造り、あなたを助ける主はこう言う。恐れるな。わたしのしもべヤコブ、わたしの選んだエシュルンよ。

最初の 2 節で、そのど真ん中です。神の恵みが、神の慈悲が、神の愛が、いっぱい詰まっています。そして間違いなく、神からの励ましなのです。それがこの参照「エシュルンよ。」で証明されていて、ほぼ一見すると場違いのように見えます。しかし、よくよく考えてみると、名前は性質であり、エシュルンというのは、まっすぐ、正しいものという意味であることが分かります。なぜそれが重要なのでしょうか？なぜなら、神が私たちをそう見ておられるからです。神が私たちをご覧になるとき、私たちの罪は見られないと言われています。私たちの罪を、完全に支払って下さった御子（イエス）をご覧になるのです。

私は、「Justified＝義とする」という言葉が大好きです。これは、ある種の遊び心があり、実際の意味と同じように聞こえるからです。just if I'd＝まるでわたしが justified＝義とされる　まるで私が罪を犯さなかったかのように。Justified＝義とされる。という意味になります。つまり、神が私をご覧になる時、神は私をとても愛しておられ、主は、私をまっすぐな正しい者と見なされる。私自身の正しさではなくそれはまもなく見ていくようにイザヤが言う通り、自分の義とは、汚れたボロ布のようです。これは、キリストによって転嫁された義なのです。

私たちの罪が緋のように赤くても、雪のように白くなる。（イザヤ　1：18 参照）

東が西から遠く離れているように　主は私たちの背きの罪を私たちから遠く離される。(詩篇　103:12)

それだけではなく、「もうあなたの罪を思い出さない。」（イザヤ　43：25）

ですから主が私をご覧になる時、私がまっすぐであると見なされるのです。エシュルンとして、義の者として。私は主の御前で義であり、罪のない者。私の身代わりになって下さった、罪のない主の御子（イエス）が故に。それが主が私をご覧になる方法なのです。主が私を見られる唯一の方法です。これが神の恵みであり、これが神の憐れみです。これは、今夜ここにいる人やオンラインで見ている人に向けたものかもしれませんね。敵にこれをさせてはいけません。何を？　ああ、彼はそこにきて、こう言うんです。「それはどうかね。そう慌てずに。」「今のあなたに、神はあまり満足していないのかもしれませんね。あなたがそんなことした後だし、あまり良い週ではなかった筈では？」

自分が本当にやったことでなくても、自分が本当に失敗したことでなくても、こんな風に何かしら巧妙なのです。

「あなたは祈りに、あまり時間を費やしていないのでは？」ーはい、そうです。

「もし私があなただったら、私はただひっそりしておくね。あなたは神をがっかりさせたのだから。」

皆さん、神を失望させることはできないのを知っていますか？　知ってますか？あなたが神を失望させることはできません。こういう風に考えてみてください。神はあなたを見て、決してこうは仰いません。「あ〜なんと残念な事か。」想像してみてください。主はそんな風にご覧になりません。主にはそれが御出来にならないのです。彼が失望することはありえません。または、これはどうでしょうか。ビックリすることもあられません。私たちが何をしても、神を驚かせることはできません。それを想像してみてください。つまり、私たちがしたことが、彼を失望させるだけでなく、彼を驚かせるなら、どれほど当惑するでしょうか。もしそうなら、神はこんな風です。「時間切れにしたいのですか？」違います。エシュルン＝まっすぐな義の者です。

イザヤ　44

3 わたしは潤いのない地に水を注ぎ、乾いたところに豊かな流れを注ぎ、わたしの霊をあなたの子孫に、わたしの祝福をあなたの末裔に注ぐ。

4 彼らは流れのほとりの柳の木のように、青草の間に芽生える。

5 ある者は『私は主のもの』と言い、ある者はヤコブの名で自分を呼び、ある者は手に『主のもの』と記してイスラエルの名を名乗る。

わお～　これは実際、預言者ヨエルを指していると信じられていて、「使徒の働き」に記録されているペンテコステの日に部分的に成就しました。最終的には、「黙示録」の神の霊が注がれる患難時代に成就します。

6 イスラエルの王である主、これを贖う方、万軍の主はこう言われる。「わたしは初めであり、わたしは終わりである。わたしのほかに神はいない。

神のご自分をこう仰るのが大好きです。

7 わたしが永遠の民を起こしたときから、だれが、わたしのように宣言して、これを告げることができたか。...

これは引っ掛け問題ではありません。ここで答えを出すような修辞的質問のような感じです。

...だれが、わたしのように宣言して、これを告げることができたか。（彼にさせてみよ）**これをわたしの前で並べ立ててみよ。彼らに未来のこと、来たるべきことを告げさせてみよ。**

つまり、神である私にしかできないことを、あなたができるのであれば、それをやってみなさい。どうぞ。待ってますよ。あなたはできないけど。なぜか分かりますか？　なぜならあなたは神ではないから。あなたにはショックでしょうが、真実過ぎて、議論の余地のないものです。私が神でないなら、あなたも神ではない。では素敵な夜をお過ごしくださいそれが要点です。というのが主が基本的に仰っている事です。では次、8 節。ここで少し時間をかけます。大変重要です。

イザヤ　44

8 おののくな。恐れるな。

主は恐れと怖がることを区別しておられます。その理由は？

...わたしが、以前からあなたに聞かせ、告げてきたではないか。あなたがたはわたしの証人。わたしのほかに神があるか。ほかに岩はない。わたしは知らない。

OK。これに関してお付き合いください。私にとって、これが、今夜の学びのこの章から得られる教訓、主な教訓です。恐れと怖がることの区別について述べた後、再びこれがあります。神は仰います。

「おののくな。恐れるな。」その理由は、「わたしが、何が起こるかを起こる前に告げてきたではないか。そしてそれが起こると、あなたがたは、わたしが本当に神だと信じるのです。」これは、「ヨハネの福音書の 13 章 14 章」です。原文では、「わたしがあなた方に言います。他の神ではなく、他の宗教書にはない。」という思いが込められています。コーランには預言はありません。なぜなら、未来に何が起こるかは、神にしかわからないからです。未来に何が起こるかは誰にも言えない。だからこそ、欠如しているのは、神の御言葉（聖書）以外、どんな宗教書にも預言がないのです。神の御言葉（聖書）だけに預言があり、約 3 分の 1 を未来の預言が占めています。つまり、神がここで仰っているのは、

「わたしは初めであり終わりである。」「わたしはアルファでありオメガである。わたしは最初で最後である。」「わたしがこれをした。わたしがこれを指した。これから何が起こるかを教えられるのはわたしだ

けだ。だからなぜあなたは怖がるのか？　わたしがこれを握っています。」
「わたしは最初からあなたに告げ、そしてどうやって終わるかをあなたに告げました。それは良い結末です。それは私の民としてのあなたがたには、良い結果で終わります。ですから、なぜ怖がるのですか？　なぜ悩んだり心配したりするのですか？　なぜそんなに怖がるのですか？　なぜそんなに心配するのですか？　わたしが神である。他にはいません。わたしが天と地と海と、その中にあるすべてのものを創造したのです。」私たちは今、宇宙の広さを実感しているところです。皆さん、彼らが、これはちなみに、これらはクリスチャンではありません。つまり、彼らに敬意を表さなければなりません。彼らは、壮大な計画の中で、私たちの宇宙がいかに小さいかということについて、驚くべき描写や説明をしてくれます。太陽系の惑星だけでもどうでしょうか。その描写を見たことがありますか？　海王星や土星をはじめとする太陽系の惑星たちの巨大さ。そして太陽。太陽のあの巨大さ。そして、それらを並べて見せてくれます。太陽！！　全ての惑星！！！　そしてここに地球。拡大しないと見せません。そして、太陽の中に地球が何個入るかを教えてくれます。膨大な数です。数も覚えられません。すごく巨大なのですよ。僅かな私の頭に残っている髪の毛以上に。大きな数です。太陽の中に地球は何個入るのか？　そして、繰り返しますが、彼らはクリスチャンではありません。クリスチャンではない人がクリスチャンや聖書を検証するのが好きです。彼らは、進化ってすごいよね、という話をします。母なる自然。それは何とも好きじゃありません。それをされるのは嫌ですね。こんな感じです。本当に？？？？　進化論。本当に？？？
「ええ、素晴らしいですよ。ほら、太陽が完璧なんですから。ちょっとこっち、ちょっとあっちだったら、凍らせるか揚げるかって感じですね。ワオ。それなら私たちは、本当に幸運な人間ですよね。なんという偶然でしょうかね？　考えてみてください。頼みますよ。ここは気をつけた方が良いですね。やってしまいそうなので、「世俗的」聖化された世俗性です。でも、そうしたいと思ってしまうんですよね。もちろん愛をこめてですが、何とも掴んでしまうと言うか、「何だって？何について話しているの？？？」
神が太陽を創造されたのです。神がそこに完璧に配置されたのです。偶然出来たのではありません。そして地球。ええ、ここまでやるつもりはありませんでした。すでに進行中の聖書の学びに戻りましょう。ーー(笑)ー　私が伝えたいことはここにあります。もし神がそれをなさったなら、なさいましたが、あなたは、今、何を恐れているのですか？　神はそれを全てなさいました。それで神が御出来にならないことが何かありますか？　恐れず、怖がらないでください。ええ、底が抜けてしまったのです。皆さんと同じように、私もこの傾向があります。皆さんの最初の反応は、「ひ〜〜〜どうしよう？」そしてパニック到来。その時点で、それを使って何をするかです。このまま「恐れ」という深淵の淵に立たされてしまうのか、それとも、立ち止まって気づくのか。「ちょっと待って。私が仕える神は、創造主であり、私を創造し、形作った方。私は恐れ多くも素晴らしく創られている。」これも別の話ですね。ごめんなさい。言わないといけません。お付き合いください。どうかお許しください。ただの霊的な盲目であること以外、何の説明もできません。神の恵みなのかもしれません。しかし、どうしても外科医や医師がクリスチャンでないとは思えないのです。あの甲状腺、因みに甲状腺がどれだけ重要か知っていますか？　甲状腺がどこにあるか知っていますか？　ここです。小さな小さな器官、内臓のようなものです。甲状腺のことを少し学び、どれだけ必要なのかを知りました。全ての機能を持ち、体の中で完璧な位置にあり、全てを調整しています。体の一部だけのものが、体全体に行き渡るのです。全ての内臓はすべて完璧に作られており、それぞれが互いに連携して機能します。これは思うに、私たちの素晴らしい免疫システムについて話すのに適切な時です。まあ、とにかく少しでも笑ってくれてありがとう。免疫システムについて、いろいろと

学んでいるところです。おそらく皆さんの中にも、こんな経験をされた方いらっしゃるのではないでしょうか。この表現は知っていますよね。毎日、新しいことを学ぶ。今日は新しいことを学びました。免疫システムについては知りませんでした。この説明を聞いているときは、私のような者には平易な言葉で説明されていました。神から与えられた免疫システムが、どのようにして病気やウイルス、感染症、体内の毒物や毒素を退治するのか、実にシンプルな説明です。ああ、これが私たちの免疫力を支えてくれている。神がそれを創られました。完璧です。つまり、何か異物が体に入ってくると、そのメールリストに登録されているすべての抗体に大量のメールを送信します。するとそれらが「ゲームオン」と言います。「ゲームオン、侵入者だ、侵入者だ、危険だ、危険だ！」そして、みんなで集まって来ます。ですから私は、この免疫システムに対抗する感染症にはなりたくありません。それが免疫システムに入ると、ぐわ〜っとなるのです。お〜神よありがとうございます。凄いです。神がその免疫システムを創られたのです。繰り返しますがあなたは何を悩んでいるのですか？　繰り返しますがあなたは何を怖がっているのですか？　あなたを恐れさせるものなどありません。ええ、人生はぶち当たります。そうでしょう？　つまり、夜から朝方までかかってもいいんです。私はしません。底がぶっ飛んだという意味では、何度でもお話しできます。あなたにも経験があると思いますが、こう思う時、

「これで終わりだ。ゲームオーバー。もう無理だ。これは最悪。」 私たちは生まれながらにして、恐れ、怖がる性質を持っています。これも、免疫システムについて学んだことの一つなのです。非常に面白いのです。恐怖心が免疫力を破壊することを知っていましたか？　では素敵な夜をお過ごしください。私はただ、それを皆さんのリストに加えようと思っただけです。あなたの免疫システムを破壊すると言うのは、ほとんど控え目な言い方です。なぜなら、あなたの体は今、「逃げるか、戦うか」のモードになっていて、恐怖に対抗するために、神から与えられたエネルギーをすべて使っているからです。心配事や恐怖心についての研究も行われていますね。循環器系、心臓血管系、神経系を破壊します。歯を破壊してしまいます。私の虫歯の数を見てください。抜け毛にもなり、私はその証拠もあります。消化器系。消化器系の病気の多くは、心配事や恐怖心、不安などの直接的な結果として引き起こされます。なので、「ピリピ人への手紙 4 章（6 節）」で聖霊に導かれた使徒パウロが、「何も思い煩わないで、あらゆることを神に祈り感謝しなさい。」と語っています。聖典を通して何度も出てきます。「マタイ 6 章」の有名な山上の垂訓で、私たちが愛をこめて参照したように、イエスはこう言っています。

何を食べようか何を飲もうかと、何を着ようかと、自分のからだのことで心配したりするのはやめなさい。（マタイ　6：25 参照）

あなたがたの天の父が養ってくださいます。神は鳥でさえ養われるのです。あなたがたはもっと価値があるではないですか。（マタイ　6：26 参照）

今日あっても明日はない野の花さえ、神は装ってくださるのです。あなたがたにはもっと良くしてくださらないでしょうか。（マタイ　6：30 参照）

なぜそんなに心配するのですか？　愛し、世話をし、養ってくださる父のいない不信心者のように走り回って。繰り返しますが、神が仰ってるのは、「恐れるな。わたしが神だ！」ではなく、

「恐れてはいけません。わたしはあなたを心から愛しているから、 恐怖と心配と不安があなたを襲うのを見るのは耐えられません。」

親として、祖父母として考えてみてください。あなたの子どもが苦しんでいる時、それって皆さんどうですか？　天の御父は、どれほどのことでしょうか。「一番心配かける子ほど幸せになれる」と言われてい

ます。子どもがうまくいっていないと、自分もうまくいきませんよね。子どもが傷ついているなら、自分も傷ついています。自分の子どもが苦しんでいる姿を見るのは耐えられません。天の御父は、どれほどでしょうか。

「恐れてはいけません。怖がってはいけません。わたしがあなたを守っているのだから。」

わたしがあなたを守っているのだから。わたしがこれを握っているのだから。」

「わたしがこのことの終わりを知っています。」「わたしが最後まであなたを見守ります。」「わたしは初めであり、終わりである。終わりの事を初めから知っています。」

「わたしにとって難しいことは何もありません。」「それが出来るのはわたしだけです。」

「わたしの履歴書を見て、わたしの実績を見てください。」「わたしがあなたの期待を裏切ったことがありますか？」

一度でも思い当たることがありますか？　これは修辞的ではありません。神があなたを見捨てた時があるか考えてみてください。または置き去りにされたり裏切ったりされたことがありますか？　一度たりともありません。神がして下さるとは期待していなかった時はどうですか？　そしてそれをして下さった時は？　ああ神は、あなたの考えや想像を遥か超えて、非常に豊かにしてくださいました。気がついたら、何度も神に感謝していたということはありませんか？「神様、良すぎます。」「わお～神様、あなたは、その恵みを溢れんばかりに注いで下さいました。私はこのような愛を受けるにはふさわしくありません。」

「先週はあまり祈らなかったのに、先週は御言葉にあまり触れていなかったのに、先週は教会にさえ行かなかったのに。なのに、あなたがどれほど私を祝福して下さったを見てください。」

神との関係は、私たちのパフォーマンスや、何をするか、何をしないかによって決まるものではないことを嬉しく思いませんか？「恐れてはいけません。」

では、次の 9 節から 20 節は面白くなります。言わば曲がり角を曲がります。

イザヤ　44

9 偶像を造る者はみな、空しい。彼らが慕うものは何の役にも立たない。それら自身が彼らの証人だ。見ることもできず、知ることもできない。彼らはただ恥を見るだけだ。

10 だれが神を造り、偶像を鋳たのか。何の役にも立たないものを。

11 見よ、その人の仲間たちはみな恥を見る。それを細工した者が人間にすぎないからだ。彼らはみな集まり、立つがよい。彼らはおののいて、ともに恥を見る。

神が聖霊によって、イザヤにこれを書かされたのは興味深いことです。これから見るのは、この強烈な、つまり、真の生ける神と、人間が造った神との間に、強烈な対比があるからです。次の 9 節から 20 節には、詳細な記述があります。偶像を造って崇拝する人々の愚かさ、全くの愚行について、本当に痛みを伴う描写をしていると言えるでしょう。

12 鉄で細工する者は工具を用い、炭火の上で細工し、金槌でこれを形造り、力ある腕でそれを造る。腹が減ると、力がなくなり、水を飲まないと、疲れてしまう。

神を造るためにその場で作業する時、困ったことになります。それが糸口です。それがここで起きているのです。13 節で分かります。

13 木で細工する者は測り縄で測り、朱で輪郭をとり、かんなで削り、コンパスで線を引き、人の形に造り人間の立派な姿に仕上げて、神殿に安置する。

お～なるほど。あなたは人の似姿に神を造っているのですね？　神の似姿に似せて、あなたを創造され

た神を崇拝するのではなく。それって逆なんです。それが悪であることに驚きますか。LIVE＝生きるの逆が、EVIL＝悪それを考えました。L.I.V.E.＝生きる その逆が、E.V.I.L.＝悪　ここで置いておきます。では 14 節、まだありますよ。神を造るにはまだまだあります。

イザヤ　44

14 杉の木を切り、うばめ樫や樫の木を選んで、林の木の中で自分のために育てる。

自分の神を守らないといけないのは、問題です。

...林の木の中で自分のために育てる。月桂樹を植えると、大雨がそれを生長させる。

15 それは人間のために薪になり、人はその一部を取って暖をとり、...

わお～自分の神を燃やすのですか！ええ、暖が必要と言われているからです。

...人はその一部を取って暖をとり、これを燃やしてパンを焼く。また、これで神を造って拝み、これを偶像に仕立てて、これにひれ伏す。

16 半分を火に燃やし、その半分の上で肉を食べ、肉をあぶって...

ごめんなさい。笑ってしまいます。滑稽なんです。

...肉をあぶって満腹する。...

神は、預言者イザヤを通して、明らかにこのことを楽しんでおられます。

...また、温まって、『ああ、温まった。炎が見える』と言う。

17 その残りで神を造って自分の偶像とし、...

つまり、残り物で、「ほら、残り物で神が出来ちゃった！」

...自分の偶像とし、ひれ伏してそれを拝み、こう祈る。『私を救ってください。あなたは私の神だから』と。

ちょっとお待ちください。皆さんが絶対に分かるようトライしています。暖をとったり、調理用の薪に使った後の、残った木材があります。あなたがたは、その残りの材木で、神を造る。今、暖を取って、食事をして、それから、神を造り、そしてこう言う。「あなたは私の神です。私を救ってください。」木の魂なのか何なのか。彼が作ったものがどんな形であっても。それがあなたがたの神なのですか？　それがあなたの神なら、あなたは大きな問題を抱えますよ。

18 彼らはよく知りもせず、理解もしない。その目はふさがれていて見ることもできず、その心が賢くなることはない。

19 彼らは考え直すこともなく、このように言う知識も英知もない。『私は、その半分を火に燃やし、その炭火の上でパンを焼き、肉をあぶって食べている。それなのに、その残りで忌み嫌うべきものを造り、木の切れ端の前にひれ伏すのか。』

ごめんなさい。(笑ってしまいます)

20 灰を食物とする者は、心が欺かれ、惑わされて、自分を救い出せず、『私の右の手に偽りはないか』とさえ言わない。

これをよく聞いてください。『私の右の手に偽りはないか』皆さんが私同様なら、そうだと思いますが、あなたは、すぐに、先ほどの私のようにこんなことをする人を笑っているだけという非常に悪い例を示します。「私はそんなことはしませんよ。」とでも言いたげに。おお～？「ええだって、つまり頼みますよ。この人は、自分の右手に神を持っているんですよ。」それがここに書かれている事です。「頼みますよ。私は自分が造った物を右手に持って、自分の神としませんよ。」OK。(JD 牧師、ポケットから携帯を取り

出す）いいえ、そんな目で見ないでください。いや、これを持つのはいいのですが、これに皆さんが持たれてはいけないのです。つまり、右手に持っておくと、右手でスマホの神を操作することになってしまいます。アプリをダウンロードして、メールをチェックして、メッセージを送って、SNS に投稿するために。事実ではないですか？　ええ、聞いてください。 私も皆さん同様罪を示されていますから、それに対処します。私たちはこれを乗り越えます。神の恵みによって。しかし、これをどのくらいの頻度でチェックしていますか？　ご存知の通り、実際に神経学的説明があります。それはドーパミンと呼ばれ、ドーパミンの放出です。そのため、神から与えられた気分上昇する良い化学物質が脳のドーパミン受容体にもぐりこみ、良い気分になるのです。自分の投稿に誰かが「いいね！」をすると、ドーパミンが出ます。いえいえ、そうです。お〜私が話している事、ご存知なんですね。そして私たちは、それに病みつきになってしまうのです。そのことが私たちを捕らえ、これを自分が右手で持っていると思っていますが。違います。自分が右手に持っているこの物が、私を支配しているのです。子どもには素敵なカバーを買いますよ。私のは素敵じゃありませんが。私のカバーは、19 ドルだったと思います。皆さんのカバーはどうですか？　恐らくとても素敵で可愛らしいでしょう。そのために素敵なカバーを買います。高価なアプリをダウンロードする。私たちはすべてにおいてそれに頼っています。今私は、大変罪を示されました。先に進みたいと思います。でもよろしいですか？　考えてみてください。この小さな人間が作った神が、私たちをどれほど支配しているでしょうか。ところで、これについては研究が行われています。それをしないよう試すのです。5 分間です。皆さん、様子を見てください。5 時間はどうでしょうか。5 日間は？いえいえ、そんなこと無理です。ーえ、そうですか？　お〜お〜このことに関しては、私たちは本当に賢く霊的です。スマホに聖書があるのです。私の祈りのリストもあるのです。ー OK。よろしい。自分が気に入ったものがあれば、それでいいと思います。しかし本当でしょうか？　繰り返しますが、持つことは何も悪いことではありません。あなたが持つ物であり、あなたを掴ませてはいけません。この話は、車にも当てはまります。車を持つのは良い事です。そのためには、ユーモアのある話をしなければなりません。時間はありますか？　そんなありませんね。でも言います。何年も前、ずっと昔、遠く離れた土地で、私が、メルセデスベンツで働いていた時、ある車を運転しました。何と良い車でしょうか。私の車ではないので、買えませんでした。実際、税金やライセンス料を支払う余裕はありませんでした。会社の車だったんです。ある日、家内を助手席に乗せて、教会へ運転して行ったのです。出発しようとすると、ある男性が妻側の窓を叩きます。よろしくありません。そこで、電動式の窓を少し下げて、（何か？）こういう感じで見ました。兄弟です。「君に許してもらいたいのだよ。」私は、「何のことですか？何のために？」彼が言います。「私は君を裁いていた。むやみに気になり、羨ましがったんだ。」私は自分に言い聞かせました。クリスチャンでありながら、あんなに素敵な車に乗ることはできません。クリスチャンでありながらベンツに乗ることはできません。何とも、もし皆さんが知っていたなら、私が買えないことを皆さんが知っていたなら、それどころか、ガソリンを入れるのもやっとの状態です。私にガソリンを入れてくれる企業があるのを神に感謝します。それは私の車ではありません。彼が去った時恥ずかしくて困惑してたまりませんでした。自分自身に思いました。興味深くないですか？　私たちはいかに外見で判断しているでしょうか？　ヤコブがそのことについて語ったことがありましたよね？　誰かがあなたの集会や教会に入ってくる。つまり、金の指輪をして 新品のベンツに乗って、彼らが入ってくると、こうなります。「やあ！兄弟。こちらへどうぞ〜！この席へどうぞ！何か欲しいものはありますか？」お〜、なるほど、そういうことか。そして別の人、2011 年式 3 気筒エンジン搭載のヒュンダイ・ソナタに乗っている人が

入ってきます。(JD 牧師挙手中) すると、「あっちに駐車してください。」「満員だから座れないかも。」これに関する研究も行われています。実話です。もう一つお話してから、約束はしませんが。実話です。何年も前に本土で、若い男がやってきました。彼は、破れのあるジーンズをはいていて、白の汚れのあるTシャツを着ていました。キャデラックの販売店に入って来ます。誰も彼に見向きもしません。それで最終的に一人のスタッフが聞きました。「仕事の応募に来たのですか？君は何をするつもりなんだ？車を洗うのか？」若い男は言います。「いいえ、そうではありません。私の父に、これを注文して来なさいと言われました。」そしてポケットからメモを取り出しました。複数台注文するキャデラックがメモにあり、キャデラックのカスタムリムジンもあります。ただ、彼は仕事を探しているのかと思った！　ああ興味深いことに、あなたは、外見、見た目判断したのですね。人間は外見を見ますが、神は心をご覧になります。その子にスーツとネクタイを着せて、髪を直して、見た目もそれなりにすると、何と言われるのでしょうか？　装わせて入ってくると、「お待たせしました、何かご用でしょうか？」「私は仕事を探しています。監視やの警備仕事はありますか？」ー(笑)ー

イザヤ　44

21 ヤコブよ、これらのことを心に留めよ。イスラエルよ、あなたはわたしのしもべ。わたしがあなたを形造った。あなたは、わたし自身のしもべだ。イスラエルよ、あなたはわたしに忘れられることがない。

ここで止めます。この節だけ、ここだけを、私たちは読み、知り、口にし、歌いさえします。しかし私たちは、それを信じているのでしょうか。神が、こう仰る時、「わたしはあなたを忘れない、あなたを見捨てない。」日曜日、御心なら、「ヘブル書」の学びで、アブラハムについての学びの時間を取ります。そして信仰において、イサクについてを。興味深いのは、イサクが、エサウだと思って祝福をした相手が、ヤコブだったことです。イサクは盲目で、もう年老いて、ほとんど見えなくなってしまっているのです。ヤコブとエサウの母リベカは、エサウに教えたように鹿肉を料理します。父イサクの好物でした。エサウが毛深いので、毛皮をまいて、ヤコブの腕を毛深く見せ、匂いを嗅ぎ、その部分を感じれるようエサウの匂いがついた晴れ着を着せます。ヤコブは嘘を言っています。「私はエサウです。」祝福してもらうがために。イサクがこんな言葉を口にします。大変興味深いです。

「感触と臭いは、エサウだ。でも声はヤコブの声だ。」(創世記　27：22 参照)

イサクは、エサウの匂いと手触りがするので声は違うけれど、決心するのです。皆さん付いてきていますか？　点が繋がりましたか？　決断とは、言葉ではなく感じたことでするものです。矛盾しているにも関わらず。イサクは、自分の感覚、感じたこと、嗅いだことに基づいてその判断を下しました。しかし、彼が聞いた声は矛盾していました。さて、なぜその話をしたのか？　なぜなら、私たちは時おり、神が遠くにおられ、神が自分を忘れておられるように、神が私の祈りに答えるどころか、聞いておられないように”感じる”からです。ただ感じられないのです。今ここに、主の存在を。お〜また、今感覚で生きて、感覚で歩んでいます。私たちは、御言葉ではなく自分の感情に基づいて、どれだけ多くの危険な決断をしてきたでしょうか。ほら、ここに神の御言葉があります。主は仰います。

「わたしはあなたがたを忘れない。あなたがたはわたしに忘れ去られることはない。わたしがあなたがたを置き去りにはしない。わたしはあなたがたに御言葉を与えています。(告げて来た)」

そして、それに反する感情が出てきます。「どっちにしようかな？」私たちは感情でしてしまうのですか？　それとも聞いた御言葉に従いますか？

イザヤ　44

22 わたしは、あなたの背きを雲のように、あなたの罪をかすみのように消し去った。わたしに帰れ。わたしがあなたを贖ったからだ。

OK。すみませんが、このことで主を褒めたたえますよね？　しかし、主は私たちの罪を雲に例えておられます。さて私は、雲が厚い人とそうでない人がいると言わせて頂きます。私の雲は、大きな黒い嵐の雲のようで、そう、ぶ厚いです。つまり主は、ここで分厚いと仰っていて、私のは本当に分厚いです。しかし主は、それを消し去られます。そしてそれから仰います。

「わたしに帰れ。わたしがあなたを贖ったからだ。」

イザヤ　44

23 天よ、喜び歌え。主がこれを成し遂げられたから。地の底よ、喜び叫べ。山々よ、喜びの歌声をあげよ。林と、そのすべての木々も。主がヤコブを贖い、イスラエルのうちに栄光を現されたからだ。

「どうして、まだ静かにしているのですか？」ですよね？　神の御言葉で読むたびに大好きなのは、大声で叫ぶことについて書かれているときです。私は大声で叫ぶことができるからです。私の母国の習慣ですから。私たちは永遠で何をすると思いますか？　栄光のこちら側は、特に木曜の夜となると、つまり、はい認めます。木曜の午後は、霊的なものだと思います。眠気や疲労感、倦怠感などがあって、仕事から帰って来くるとこうなります。「あぁ。今晩行けないと思う。」待って。私は「聖書の学び」を教えに行かなければなりません。でも、疲れが溜まっていたりするんですよね。そして、自分を奮い立たせて、車に乗って、教会に来て、礼拝を始めるのです。最初はこんな感じです。あ、ところでカポノ（賛美チーム）、キース・グリーンの歌を聴くと　たくさんの思い出がよみがえりました。♪ジーザス、ジーザス、ジーザス、この名前には何かがある。♪　ああ、すごい。私は裏にいて、皆さんこれを知らないでしょうが、私は赤ちゃんのようになります。ただ「わお〜主よ。褒めたたえます。」最初はこんな感じです。（呆然と）♪ジーザス、ジーザス、ジーザス、すると、主がその民の賛美に宿られるのです。「詩篇 16 篇 11 節」です。　聖霊があなたを満たし始めます。そしてこうなります。♪♬ジーザス、ジーザス、ジーザス♬♪　大声で！！！　喜びの声です！！！　喜びというよりは、雑音の部分が多いかもしれません。しかし、主の下にいるのです。自分のためではありませんよ。だから、後ろの人を見るのはやめましょう。特に私の場合、音程が外れているので。（振り返ってみたりしない）あなたのためじゃありません！主のためです。主への賛美は、美しい！！　私は完璧です。キーや完璧な音程。私はメモを持って道を渡る（直接する）ことはできませんが、聖霊がそのメモを受け取って、お〜神の心を祝福してくださいます。私たちが天国で主を崇拝する時には、ほ〜ほ〜ほ〜●□△、●□△、●□△　言葉に出来ません！！！　表現できません！！！　人の間に与えられたどの言語にも、それがどのようなものかを説明する言葉はありません。私たちはただ、神の御座の前で礼拝するだけです。「ふさわしい方、...」 私たちは、すでにその御言葉を貰っています。皆さん今から練習できます。「ふさわしい方、屠られた子羊...」

「ふさわしい方、ふさわしい方、ふさわしい方」（黙示録　5：12 参照）

神がまるでこう仰っているようです。

「あなたは何をしているのですか？そんな（人が造った）神々を礼拝して。」人が造った偶像を、崇拝することの愚かさを覚えた後の、この対比が分かりますか？　神は仰っています。

「わたしに立ち返りなさい。わたしを思い出しなさい。わたしを礼拝しなさい。わたしが神です。」

強調されているのは、”I＝わたし”が、あなたがたの神、主である。あれはあなたがたの神ではありません。「なぜそれを礼拝するのですか？わたしを礼拝しなさい。」24 節、

イザヤ　44

24 あなたを贖い、あなたを母の胎内で形造った方、主はこう言われる。「わたしは万物を造った主である。わたしはひとりで天を延べ広げ、ただ、わたしだけで、地を押し広げた。

25 わたしは易者のしるしを打ち壊し、占い師を狂わせ、（これ大好きです）**知恵ある者を退けて、その知識を愚かにする。**

26 主のしもべのことばを成就させ、使者たちの計画を成し遂げさせる。エルサレムについては『人が住むようになる』と言い、ユダの町々については『町々は再建され、その廃墟はわたしが復興させる』と言う。

27 淵については『干上がれ。わたしはおまえの豊かな流れを涸らす』と言う。

28 キュロスについては（人の名前です。）**『彼はわたしの牧者。わたしの望むことをすべて成し遂げる』と言う。エルサレムについては『再建される。神殿はその基が据えられる』と言う。**

わお～　ここには盛りだくさんです。ここをもう少し時間をかけて説明したいです。御心なら、実際、来週の 45 章でこの点を取り上げたいと思いますが、これは、全聖書の中で最も驚くべき預言の一つです。このキュロスに関する預言です。その理由は、神は預言者イザヤを通して、キュロスが登場する約 200 年前にその名を仰っておられます。キュロスについてこの預言がなされたとき、彼の両親さえまだ生まれていませんでした。皆さんにそれについてお時間差し上げます。神は仰っています。　「ある男が登場します。彼の名はキュロス。」「今から 200 年先に。そしてわたしは彼を用います。彼はユダヤ人に都市の再建を命じ、都市だけでなく神殿も再建します。」

待ってください。何が起こったんですか？「お～あなたは聞いてなかったんですね。お～まだ起こってないからですね。そりゃそうです。ごめんごめん。ごめんなさい。申し訳ない。忘れていました。わたしは神で、わたしだけが未来を知っているのでしたね。あなたがたには未来のことはわからない。ごめんなさい。何が起こるか分かるわけないですよね。ユダヤ人はバビロンで、捕囚になります。そしてバビロン人が都市エルサレムを破壊します。彼らは神殿を壊します。まだ起こっていませんが、それが起こるのです。今あなた方に言っておきます。しかし、この先生まれるこの男が、わたしは既にキュロスと名付けていますが、彼の両親もまだ知りません彼らもまだ生まれていないので、でも、彼の名はキュロスです。」皆さん、この節、28 節のことを知っていましたか？　この節は、キュロスに関する 45 章以降の節に繋がっていて、懐疑論者や反キリスト教のクリスチャンの的になっているのです。私は、理由があってそう言っています。神の御言葉の無謬性に疑問を持つ人は言います。はい、それは可能です。いいえ、不可能ですよ。へ～　イザヤは二人いたはずです。イザヤが彼が登場する約 200 年前に、キュロスという人物についてを記せるはずがありません。イザヤは二人いたはずだ。ーへ～、そうなんですか？　じゃあ、あなたには大きな問題があります。イエスはイザヤから引用されていますから。イザヤ達からではなく。イザヤが二人ではないから、イエスは、”イザヤ（単数）”で引用しておられるのです。もしイザヤが二人いたなら、差別化されていたはずです。そうではなく、神、初めであり終わりである方が、終わりの事を初めからご存知の方が、神だけが未来をご存知だと告げておられます。そして神が、ご自分の民を励ましておられます。民は、神に全力を注ぎます。これが書かれた時点では、彼らは聴きませんでした。なぜあなたはこれを悩んでいるのですか？　なぜこれを気にするのか？　何のことですか？　神殿崩壊や、バビロン人、キュロス。一体誰ですか？　お～、あなたは知るでしょう。なぜならこれは、まさにその通りに起こったからです。聖書にしるされている通りに。神の御言葉と御言葉の神を知っている人は、神が仰った

通り、どれほど精密な正確性で、それが起こるのかを知っています。まさにその通りになりました。キュロスという名の男が、王となり、都市の再建と、神殿の再建を命じました。まさに神が仰った通りに。現在に早送りしましょう。今、からかっているのですか？　神は、未来に何が起こるか私たちに仰っています。私が言いたいのは、神の実績を見る事です。神は、100％の精度であられます。99.99999999...％ではありません。100%の精度です。神が仰れば決まりです。繰り返しますが、私たちは何を悩んでいるのでしょうか？神が何が起こると仰っているか分かりますか？　なぜあなたがたは怖がるのですか？　恐れてはいけません。怖がってはいけません。ご起立ください。賛美チームは上がってきてください。祈りで締めくくります。皆さんのご忍耐、お付き合いくださり感謝します。天には教会がありますよ。そこに行って、主に聞かれますよ。

「お〜あなたの牧師って、JD？入りなさい。あなたは忍耐したので天に宝を積みました。」本当かどうか分かりません。そうでないのを願います。天のお父様。感謝します。神よ、これは、 今夜、これを聞く必要があったと分かります。この言葉は、私を含めた多くの人にとって、まさにぴったりの御言葉です。あなたがどういうお方であるかを思い出すのに必要なものです。またあなたがどれほど良いお方であるかを。その理由は、私たちには、恐れるものは何もないという事です。あなたが神であり、母の胎内で私たちを形作られました。そして私たちは、恐れ多くも素晴らしく創られています。あなたが私たちを形作られ、愛して下さっているのです。そしてあなたが私たちを赦して下さり、私たちへのご計画を持っておられます。その計画が何かを教えて下さいました。主よ、ありがとうございます。最後に主よ、 マラナタ。早く来てください。イエスの御名によって。アーメン。

メッセージ by JD Farag 牧師カルバリーチャペルカネオへ

http://www.calvarychapelkaneohe.com/

Calvary Chapel Kaneohe47-525Kamehameha Hwy. Kaneohe, Hawaii　　筆記 hukuinn7